「ながの花と緑大賞2021」選考審査の方法

(審査と受賞作品の決定)

- ① 応募調書と現地審査により、下記の審査項目①～⑤について評価をおこないます。(作品の感想、課題等は自由記載欄に記載しておいてください。)
- ② 審査シートを回収し、審査員全員の評価を点数化し、項目別、合計点数を集計し、点数順に並べた表を作成します。
※「特に優れている」5点、「良い」3点、「もう一歩」1点として集計します。
- ③ ②の結果をもとに協議選考し、市長が受賞作品を決定します。

(審査記入例)

応募調書No.	応募者名称	審査項目	評価			点数		自由記載欄 (作品の感想等について記入してください。)
			特に優れている ◎	良い ○	もう一歩 △	項目別	合計	
○	○ ○ ○ ○	①コミュニケーション		○		3	19	
		②デザイン	◎			5		
		③アイデア	◎			5		
		④環境・エコロジー			△	1		
		⑤緑化への取り組み	◎			5		

— 審査項目の説明 —

①コミュニケーション

地域への広がり、人との交流、協働の取り組み等がされているか

②デザイン

テーマの表現がされているか (色あい、植物の選び方など)

③アイデア

創意工夫がされているか (個性や独自性など)

④環境・エコロジー

CO2の削減 (壁面・屋上緑化・緑のカーテンなど)、雨水の活用、リサイクル、堆肥化の取り組みなど
環境への配慮がされているか

⑤緑化への取り組み

応募者の思い、熱意や努力、取り組みの経緯や継続性、優れたメンテナンスなど

— 受賞基準 (参考) —

大賞 (1点)

※全体の中で最も評価の高いもの

優秀賞 (4点)

※各応募部門で最も評価の高いもの (大賞を除く)

特別賞 (若干数)

コミュニケーション賞

デザイン賞

アイデア賞

環境・エコロジー賞

奨励賞

※各審査項目で評価が高いもの (大賞・優秀賞を除く)